

スライド・ポスターを使った研究発表の基礎を一緒に学びませんか？

博士のためのキャリアセミナー

伝わりやすい

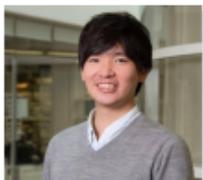
研究プレゼンのためのロジック・デザインの基礎

研究者の必須スキル：研究プレゼン。研究を聞き手に理解しやすく伝えるプレゼンは、専門的な内容を科学的に正確に伝えつつ、その研究の魅力を相手に共感してもらうために必須です。本セミナーでは、主に異分野の人に向け研究を伝える機会のある大学院生、学生のスライド作りを指導する方に向け、「伝わりやすい発表の特徴は何か？」「伝わるプレゼンをするのにどんな工夫ができるか？」といったポイントに焦点を絞り、スライドの良い例・悪い例を比較しつつ、プレゼン作りのヒントをレクチャーします。“なんとなく”わかりづらいスライドのどこが・どうしてわかりづらいのかを、細かく言語化しながら進めます。オンラインで開催するにあたり多くの方に参加いただければと思います。博士後期課程へ進学を希望する博士前期課程学生・学部生の方、ポスドク・教職員の方も是非ご参加ください！

講師

大西 真駿 氏

博士（理学）マックスプランク老化生物学研究所・博士研究員



講師紹介

2020年3月、大阪大学大学院にて博士号取得。専門は細胞生物学、ミトコンドリア生物学、細胞死。2021年10月にドイツに渡航。JSPS海外学振研究員としての活動の傍ら、中学生、大学院生に「研究をわかりやすく伝えるヒント」を贈ってもらえるよう講演も行っている。

日時

3/7 (金) 16:00-17:00

ZOOMを利用したオンライン開催

対象

- ・博士後期課程学生
- ・博士後期課程への進学を考えている学部生・博士前期課程学生
- ・ポスドク・教職員 の方々など

こんな方に
オススメ

- スライドデザイン・構成を改善したいが、どう修正すればいいかわからない
- スライド作りを指導しているが、どう助言すればいいか悩んでいる
- 聞き手・読み手にとって負担の少ない資料作りのコツを学びたい

参加申込は
こちらから



申込期限

3/6

〆切厳守